

区議会だより

発行/江戸川区議会
江戸川区中央1-4-1
ダイヤルイン 5662-6736
<http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/>

237号の
主な記事

- 第3回定例会概要、新年のあいさつ.....1 ページ
- 議案、請願・陳情の処理状況.....2 ページ
- 代表質問、一般質問、議員提出議案の概要 ...3~6 ページ
- 目で見える江戸川区議会の1年間.....7 ページ
- 江戸川区議会会派等別議員一覧.....8 ページ

第3回定例会日程

- 11月25日...議案上程、委員会付託
- 27日...議案上程、委員会付託、代表質問
- 28日...委員会報告及び表決、一般質問
- 12月 2日...議案審査
- 3日...請願・陳情等の審査
- 11日...委員会報告及び表決

令和元年第3回定例会

補正予算を含む議案 18 件を可決

「固定資産税及び都市計画税の減免措置の継続に関する意見書」を含む意見書 2 件を可決

令和元年第3回定例会は11月25日から12月11日までの17日間の会期で開かれました。

この定例会には区長から、特別区債の繰上償還経費などを計上した補正予算を含む18件の議案と報告3件が提出されました。

これらの議案は、いずれも原案のとおり可決されました。

また、議員から「固定資産税及び都市計画税の減免措置の継続に関する意見書」を含む2件の議案が提出され、それぞれ可決されました。

この定例会の会議録は、2月中にできあがります。詳細は、



子の干支鈴（希望の家利用者作成）

区議会ホームページ、お近くの図書館、コミュニティ図書館、または区議会事務局をご覧ください。

新年を迎え皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします



田中寿一議長

区民の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和2年の幕開けにあたり、江戸川区議会を代表し新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、5月に元号が「令和」へと改まり、我が国にとって特別な年となりました。江戸川区議会においても新たに19期がスタートし、新しい時代を見据えた区政の推進を図るため、積極的な取り組みを重ねています。

また、昨年はラグビーワールドカップで日本が悲願のベスト8入りを果たし、その快進撃は日本のみにとどまらず世界各国でも大きな反響を呼びました。本区では、ラグビーワールドカップの気運を高めるために、ラグビー体験会やワールドカップのPRなど「TRYプロジェクト」に取り組みました。

そしていよいよ本年は、日本中が待ち望んでいる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。大会成功に向け一層気運を高めていくとともに、大会後のレガシーを見据えた取り組みを合わせて推進して参ります。

また、昨年8月にはホノルル市議会議長一行の来訪、11月には友好都市である長野県安曇野市への視察等、国内外の皆様との交流を深めました。都市交流を通じた区民文化の発展に向け、更なる友好関係の構築に取り組んで参ります。

一方、昨年は集中豪雨や大型台風などにより、全国的に大きな被害に見舞われました。本区においては台風19号上陸の際に、江戸川区災害対策本部が設置され、新中川以西に避難勧告が発令されました。区議会でも区議会災害対策本部を設置し、全議員に避難所開設の状況や各地域の避難者数など常に情報を提供し続けました。更に議員が各地域で収集した情報を集約し、江戸川区災害対策本部との連携を図りました。引き続き区民の皆様ご安全・安心のために、災害に強いまちづくりの推進に努めて参ります。

その他にも新庁舎建設と現庁舎跡地利用の検討、児童相談所の開設、教育環境の充実、少子高齢社会への対応など、本区の抱える課題は多岐に渡っています。江戸川区議会は、本年も区民の皆様ごの声を聞きながら、様々な課題の解決に向けて努力を重ねて参ります。

今後とも、区民の皆様ごの変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、年頭のご挨拶といたします。

令和2年新春

江戸川区議会 議長 田中 寿一
副議長 関根まみ子



関根まみ子副議長

議案等の概要と結果
(○…賛成、×…反対)

会派名：自民…自由民主党、公明…公明党、共産…日本共産党、江ク…区議会江戸川クラブ、立民…立憲民主党、区民…えどがわ区民の会、生ネ…生活者ネットワーク
無所属…会派に属していない議員を左から50音順に表記しています

(議長を除く 計43人)

件名	概要	自	公	共	江	立	区	生	無所属 (50音順)		賛成	反対	結果
		民	明	産	ク	民	民	ネ	1人	1人			
区長提出議案													
予算	令和元年度江戸川区一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○×	○	○	○	○	42	1	可決※1
	令和元年度江戸川区国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○×	○	○	○	○	42	1	可決※1
	令和元年度江戸川区介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	可決
	令和元年度江戸川区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○×	○	○	○	○	42	1	可決※1
	令和元年度江戸川区一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○×	○	○	○	○	○	41	2	可決※2
	令和元年度江戸川区国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○×	○	○	○	○	○	41	2	可決※2
	令和元年度江戸川区介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○×	○	○	○	○	○	41	2	可決※2
	令和元年度江戸川区後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○×	○	○	○	○	○	41	2	可決※2
条例新規	地域力活用基金条例	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	可決	
条例(一部改正)	江戸川区選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	可決	
	江戸川区事務手数料条例	○	○	○	○	○	○	×	○	41	2	可決	
	江戸川区災害弔慰金の支給等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	可決	
	江戸川区保育所条例	○	○	×	○	○	○	○	×	38	5	可決	
	江戸川区自転車駐車場条例	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	可決	
	江戸川区立児童遊園設置及び管理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	可決	
	職員の給与に関する条例	○	○	○	○※3	○	○	○	○	41	0	可決	
	幼稚園教育職員の給与に関する条例	○	○	○	○※3	○	○	○	○	41	0	可決	
江戸川区職員の退職手当に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	可決		
報告	専決処分した事件の報告	/											
	専決処分した事件の報告												
	専決処分した事件の報告												
議員提出議案													
11号	固定資産税及び都市計画税の減免措置の継続に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	可決	
12号	「あおり運転」に対する厳罰化と更なる対策の強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	可決	

※1 立憲民主党は、会派拘束を解き、採決にあたりました。
 ※2 区議会江戸川クラブは、会派拘束を解き、採決にあたりました。
 ※3 区議会江戸川クラブの一部棄権

皆さんから出された請願・陳情

新たに受理されたもの

付託委員会

30号 「幼児教育無償化」の対象外になった園への救済に関する請願 福祉健康委員会

29号 「丸山穂高衆議院議員の辞職勧告を求める意見書」の採択を求める陳情

総務委員会
参考送付

今回の定例会で結果が出された請願・陳情		自	公	共	江	立	区	生	無所属 (50音順)		賛成	反対	結果
		民	明	産	ク	民	民	ネ	1人	1人			
17号	羽田空港機能強化にかかる試験飛行について実運用と同等の実施を国に働きかけるよう求める陳情	○	○	×	○	×	×	×	○	×	31	12	不採択※4
19号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	採択※5	
20号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	43	0	採択※5	

※4 不採択に賛成……○、反対……×
 ※5 採択に賛成……○、反対……×

区政への質問

11月27日に代表質問、28日に一般質問が行われ、区政全般の課題について活発な論議が展開されました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載します。

QRコードから各質問者の質問映像をご覧になれます。

代表質問

災害時の対応、南魚沼市との友好都市盟約締結を



自由民主党
島村 和成



江戸川区の防災行政について。

平成28年に「江東5区広域避難推進協議会」を立ち上げたが、台風19号に備え、どのような体制を組み、対応したのか。また、小中学校65校に26,761人が避難したと聞いたが、どのように対処し、どのような課題が出たのか。現場の職員は、災害時における学校マニュアルについて、きちんと対応し行動できたのか。学校により避難者に対する対応が異なると聞いているが、現状はどうだったのか。

また、水害時避難の意識啓発は大変重要であり、きめ細かい情報交換会等を各地域で定期的に行う必要があると考えるが。

台風上陸に備え、10月8日から情報連絡態勢をとり、11日に自主避難施設の開設を発表した。12日に荒川の洪水による浸水の恐れがあったため、災害対策本部を設置するとともに避難勧告を発令し、早期から全庁を挙げて対応した。また、小中学校においては、教職員や地元の皆様の力も借りて避難所を開設した。ペットの受け入れや職員の態勢等、様々な課題があったため、今回の経験を今後の避難所運営に活かしていきたい。マニュアルについては、大きな枠の中では実践できた。ペット対応や備蓄物資の配付、災害情報の提供等、学校により避難所での対応が異なることはあった。統一的に決めるものと避難所毎に任せるものを見極め、役割分担を明確にしていきたい。

意識啓発については、住民向けの防災講演会を実施している。また、今年度はモデル校で、来年度からは全小中学校で防災学習を実施していく。家族と一緒にマイタイムラインを作るなど、子どもだけではなく家族も巻き込む形で啓発していきたい。避難所運営協議会の立ち上げも啓発に繋がると考えている。

南魚沼市と友好都市盟約を結び、災害時の避難所並びに支援物資の提供等をはじめ、市民交流、地場産業支援などを積極的に行うべきと考えるが、区長の考えは。

避難については、一対一という視点のみでなく、それぞれが災害協定を結んでいる自治体も巻き込んで災害のあり方を考えることも含め、今後話を詰めていきたい。友好都市の問題については、本区と南魚沼市の関係がより強固になるような形で進めていきたい。

江戸川区と南魚沼市の交流拠点となり得る塩沢江戸川荘の魅力向上、施設の更なる充実に向け、区民が待ち望んでいる温泉化を強く要望するが、区長の考えは。

地元の皆さんにも利用いただく施設にしたいと思っており、温泉化については前向きに検討していく。



塩沢江戸川荘の温泉化について

児童相談所開設を機に、子どもの権利条約の理念を核とする本区独自の憲章や条例の制定を提案したいと思うが、区長の考えは。

区民を含めた、子どもを守り育てる全ての関係者の取り組みの拠りどころとなるものが必要であり、具現化を図っていききたい。

全国的な課題として、学童保育に関する人材確保が難しいことが指摘されているが、現在のすくすくスクールの安定的な運営に向けての人材確保について、区長の考えは。

来年度、非常勤職員の継続任用と併せて会計年度任用職員の確保に努めていく。また、正規職員の必要性も十分あると考えており、採用についても前向きに検討していく。

学校給食の重要性を鑑み、今後も本区の給食を安定的に運営するため、給食費の改訂とそれに伴う保護者負担軽減について、どのように取り組んでいくのか、教育長の考えは。

食材費の高騰や必要栄養素等の観点から、給食費は一食当たり20円から30円程度の値上げが必要であり、具体的な金額については調整を行っている。保護者の負担軽減については、本区の財政状況や区民の皆様の生活実態を見極めて判断していくが、軽減を図る方向で具体的な方策を検討している。

児相開設にあたり「江戸川区子ども権利条例」の制定を!



公明党
田中 じゅん子



台風19号での課題認識と今後の取り組みについて。

- ① 浸水被害への更なる対策強化を。
- ② 広域避難タイムラインの再検討が必要では。
- ③ 防災情報の発信や情報の受け方について。
- ④ 民間商業施設などを含めた避難所の拡充を。
- ⑤ 避難所運営協議会の機能と今後の取り組みは。また、地区防災計画の策定が必要では。
- ⑥ 災害時要配慮者の避難について。

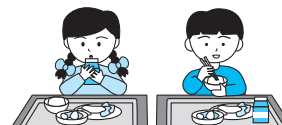
① 水害対策の様々な手段について、あらゆる機会を通じて周知していく。
② 今回の課題を踏まえ、江東5区で実効性のある広域避難のあり方を追求していく。
③ 防災行政無線をベースにしつつ、複数の手段で情報を発信していく。
④ いくつかの民間商業施設とは協定を結んでおり、今後も拡大に向けて努力していく。
⑤ 自主的な誘導・円滑な受け入れができたことと聞いており、今後この取り組みを広げていきたい。地区防災計画の策定に向けては、アドバイザーとして防災士の派遣を行っていききたい。
⑥ 名簿の活用などを検討しているが、まずは福祉避難所の受け入れ先を拡大していきたい。

児童相談所開設にあたり「江戸川区子ども権利条例」を制定するべきでは。

- 権利条例を作る方向で検討していく。
- すくすくスクール事業の充実について。
- ① 時間延長について。
 - ② 人材確保について。
- ① 引き続き検討していく。
② 専門性の点からも正規職員の必要性を感じており、前向きに検討していく。

公立小中学校の給食について。

- ① 給食の質の確保について。
 - ② 給食費の補助のあり方について。
 - ③ 多子世帯、第3子以降の給食費の無償化を。
- ① 今後も質を落とさず、提供していく。
② ③ 値上げの負担感軽減を図っていく方向で、現在具体的な方策を検討している。多子世帯に対する負担軽減も併せて検討していく。



公立小中学校の給食について

都営東篠崎団地の大規模建て替えにより新たに創出される都有地について。

一大スポーツ拠点とすることを考えている。令和3年度中の土地取得に向け、遅滞なく進めていきたい。

命を守る災害対策、幼稚園類似施設を公平に



日本共産党
セバタ 勇



災害対策について。

- ① 「江東5区の広域避難計画」について、「共同検討開始」をなぜ公表しなかったのか。また、この計画をどのように検証するのか。
- ② 避難者など区民や関係者からの意見・要望をどのように調査・検証し、今後活かすのか。
- ③ 「新中川以西」などの避難地域の表現は改善の検証・検討を図るべきと考えるが。
- ④ 一部補助などを含め、避難所開設に当たる職員、町会・自治会役員、地域防災リーダー等に戸別受信機を普及すべきと考えるが。
- ⑤ 避難所のあり方について。
 - 1) 水害対応を基本とする避難所のあり方。
 - 2) 避難所の情報提供について。
 - 3) 避難所の受け入れについて。
 - 4) 避難所のスフィア基準について。
 - 5) ペット同行避難について。
 - 6) 避難所のバリアフリー化について。
- ⑥ スーパー堤防の整備よりも通常堤防の整備や内水氾濫対策など現実的な治水対策を優先すべきと考えるが。

① 人の命を守るための広域避難という視点に立ち、公表する・しないを含め、実態に合った形で見直していく。
② 部署や避難所ごとに振り返りを行っており、この結果を取りまとめた上で検証し、今後の対策に活かしていく。
③ 様々な媒体で説明を行うなどフォローする態勢を取ってきた。「新中川以西」という言葉の周知を図ることも一つの方法と考えている。
④ 行政無線を中心にラジオも含めて検討していきたい。戸別受信機の助成は考えていない。

- ⑤1)水害対応のマニュアルも作りたい。
- 2)まずは運営をある程度統一していきたい。
- 3)受け入れの基準はない。
- 4)避難者の人権や環境に配慮していきたい。
- 5)一定のルールを考えていきたい。
- 6)改築の中で進めていきたい。
- ⑥人の命を守るために、全てやっていかなければいけないと考えている。

図 幼児教育・保育の無償化と幼稚園類似施設について。

- ①存続や格差是正のために国や都への要望を。
- ②本区としても子どもたちが公平に無償化の恩恵を受けられるよう努力すべきと考えるが。

答 ①②国の動向を見ていく中で考えたい。



幼児教育・保育の無償化について

家庭教育はすべての教育の根幹である!!



江戸川クラブ
岩田 まさかず

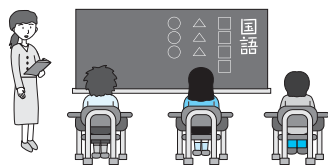


図 家庭教育はすべての教育の出発点であり、子どもの基本的な生活習慣や思いやり、善悪の判断などの基本的倫理観、社会的マナーなどの基礎的要素は家庭で身に付けるべきだと考える。区長は、親子関係の希薄化が進む中、家庭教育の大切さについてどのように考え、未来を担う子どもたちの規範意識や共感性が崩壊し始めているこの現状をどのように認識しているのか。

答 子どもを育てるところは地域、学校、家庭と言われており、どこが一番大切かと聞かれれば当然家庭であると思うが、本区においては地域全体で育てていく気運がある。家庭教育は生きる力の基礎的な資質や能力を育成するものであり、すべての教育の出発点であることに変わりはないと思っている。

図 2020年度からの小学校の新学習指導要領が改訂され、これまで中学生からであった「教科」としての英語が小学生から始まるが、国語教育が置き去りにになっていないか。人間力の土台ともなる国語教育の大切さについての認識と、限られた授業時数の中で国語教育の充実をどのように図っていくのか、教育長の考えは。

答 国語力はすべての教科に通底しており、また、生きていく上で必要な人間力の土台であると考えている。今後も、児童・生徒の発達段階や教育の課題に応じた言語活動について更に充実させるため、言葉の力をしっかりと身に付けさせる取り組みを進めていきたい。



国語教育について

図 インターネットの普及やテレビ、ゲームなどで性の表現が氾濫しているが、その情報が必ずしも正しいとは限らない。望まない妊娠や性

感染症を防ぐためにも、性情報の真偽を見極める幹となる部分を教えることが学校教育と家庭の役割だと考える。教育長は、性教育における学校と家庭の役割について、それぞれどのように考えているのか。

答 性教育をどのように行うかは大変重要な課題であると共に、時代と社会の変化によって捉え方が変わってくると思う。学校における指導は、まず発達段階を踏まえること、学校内での共通理解を図ること、更には保護者の理解を得ること等が求められている。家庭や医師など専門家との連携を図りながら、適切な指導に努めていく。

一般質問

今大切な課題に取り組み進む。次世代に笑顔を!!



自由民主党
早川 和江



図 次期「江戸川区基本構想」策定に向けての準備やスケジュール・組織体制について、現時点での区長のイメージと考えは。

答 現在、細かい人口推計を行っており、今年度中に財政推計も含め、将来の姿をしっかりと出したいと思っている。その上で、来年は全庁的に議論を進めていきたい。右肩上がりとは逆の社会が訪れるかもしれないが、江戸川区の全ての事業を見直し、議員や区民の皆様と一緒に考えていきたい。

図 生産緑地制度が節目を迎える2022年に向け、どのような方針で臨んでいくのか。また、生産緑地を保有する区民の方々にどのように説明し、寄り添っていくのか。

答 これまで説明会や意向調査を行ってきた。一部の農家では継続の意向が確認できなかったと聞いているが、今後も個別相談を行いながら、全ての生産緑地が存続できるように取り組んでいきたい。

図 2025年、団塊の世代が全て75歳以上の後期高齢者となり、医療や介護等の様々な課題が発生すると考えられる。この2025年問題について、現時点での区長の捉え方、また、23区や他自治体・都や国の動向を含めた考えは。

答 江戸川区の人口ピラミッドは団塊ジュニア世代が一番大きく、この世代が全員65歳以上になる2040年問題の方が重要な課題になると考えている。2025年問題が全国各地で大きな問題となっていることをプラスとして捉え、他自治体の経験や対応、検証結果を見定めて、2040年度を迎えたい。

図 台風15号・19号の教訓について。

- ①広域避難勧告を出す時期について。
- ②民間施設を含む避難所設置の拡充について。
- ③停電時に被害状況を集約する通信手段の確保、普段から非常電源や災害通信の訓練を。
- ④要配慮者が逃げ遅れた際の救助手段は。
- ⑤浸水により災害ごみが発生した際の人的・物的処理についての想定は。
- ⑥職員の安全確保のため、統一した対応を。
- ⑦的確な情報を提供するための体制づくりを。

答 ①江東5区で検討し、協議していく。
②民間施設を含め、拡充していく。収容人数等の情報提供の手段についても検討していく。

③非常用発電機により通信手段を確保しており、被害状況の集約のため、MCA無線機や防災情報システムを構築している。通信訓練についても実施している。

④逃げ遅れないような方法の周知を徹底する。
⑤平常時からあらゆる事態を想定し、研修や訓練の実施、仮置き場の検討等を進めていく。

⑥職員も被災者ではあるが、速やかに災害対応に従事すべき。区民の生命と財産を守る立場であり、率先して取り組みたい。

⑦本区のホームページは災害用ページに切り替わる仕組みとなっており、今のところは万全だと考えている。

図 他自治体の取り組みやノウハウを学習し、江戸川区に適した「聖地巡礼」づくりに取り組んでみては。

答 地域への迷惑行為とならぬよう配慮しつつ、プラスの効果に着目しながら、できるだけ踏み込んでいきたい。

図 キャッシュレス決済の導入推進についてどのように考えているか。また、区立施設の使用料や手数料及び区民税等へのキャッシュレス決済導入についての考えは。

答 キャッシュレス決済導入については積極的に進めたいと思っている。納税課において検討を進めており、順次取り組んでいきたい。

図 住み慣れた地域で全ての区民が生き生きと暮らすためのまちづくりにおいて、認知症への理解と対策は欠かせないと考える。認知症施策に対する区長の考えは。

答 認知症になっても支援されるだけでなく、自分も社会に貢献できる形を目指したい。地域の方と協力し、認知症でも安心して暮らせる、活躍できるまちづくりを推進していく。

子ども会の拡大策と防災自助の後押し策を



公明党
くぼた 龍一



図 子ども会の結成において、学区・町会・自治会の枠を超えて活動するスポーツクラブ等、子どもたちが属する各団体と連携した活動の仕組みづくりを行ってみたいかどうか。現在の子ども会の課題も踏まえ、区長の考えは。

答 子ども会は町会組織の中にあるということをしっかり受け止めつつ、地縁を離れた活動においても様々な団体と子ども会を融合させることも含め、研究していきたい。

図 共育プラザの今後の展開について。

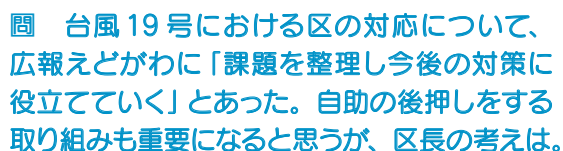
- ①適正配置に向け、どのように取り組むか。
- ②より魅力ある共育プラザにしていくための民間活用による運営について、区長の考えは。

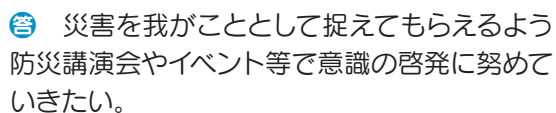
答 ①距離により、利用率に影響があるとのアンケート結果があることから、空白地帯である中央地域への設置を検討する。

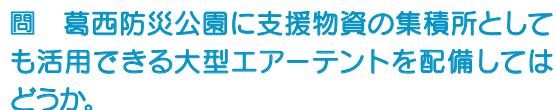
②中央地域に設置予定の共育プラザと既存の共育プラザ平井の民間委託を検討していく。

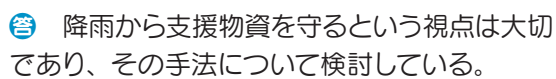
図 子どもの成長支援に向けた多角的な施策を行っているが、本当に支援が必要な子どもに支援を届けるために、今後どのように取り組んでいくか。

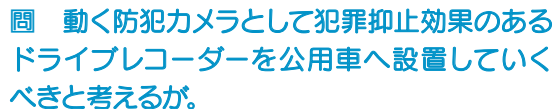
答 本当に支援が必要な人を地域の繋がりによって見出し、サービスに繋げていく。将来自立した大人になってもらえるようなサービスが今後の成長支援のあり方だと思っている。

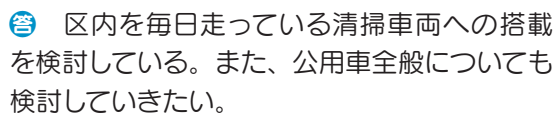












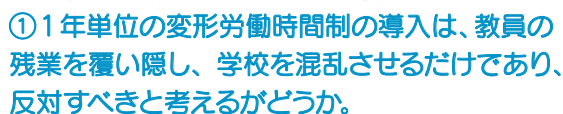
教員の働き方改革を、ゆきとどいた教育を、動物愛護を

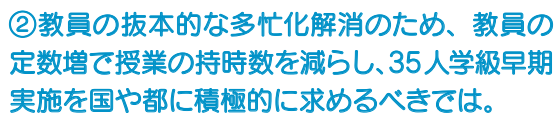


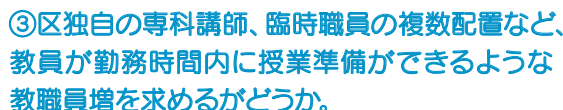
日本共産党
大橋 みえ子

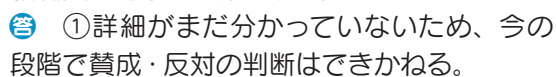


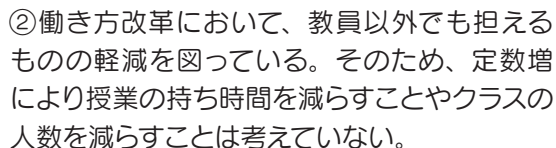


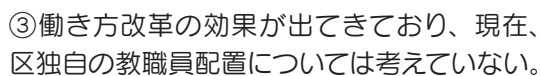




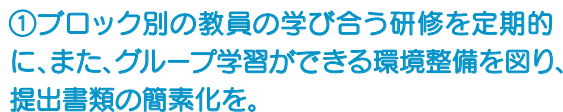




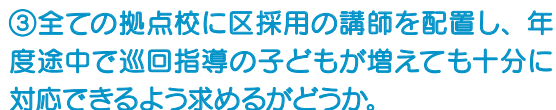


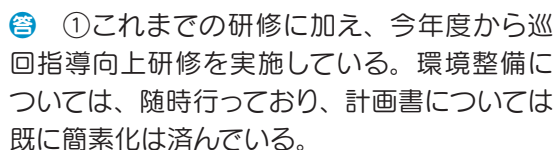




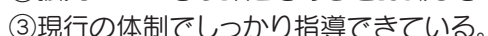






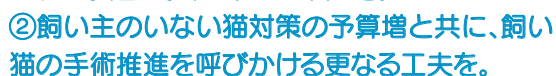




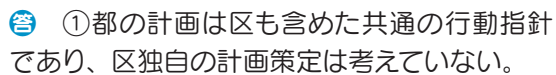




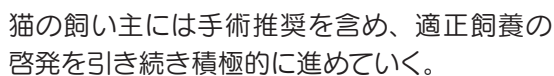


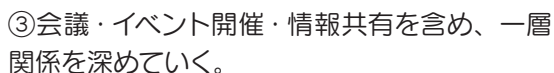












子育て支援・区民の安全、現役ママ目線で！



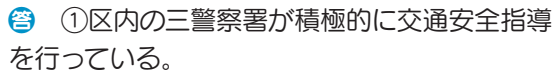
江戸川クラブ
小林 あすか

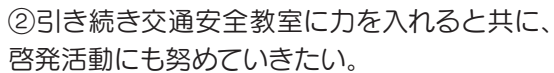




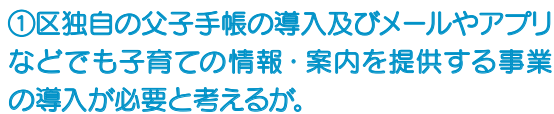






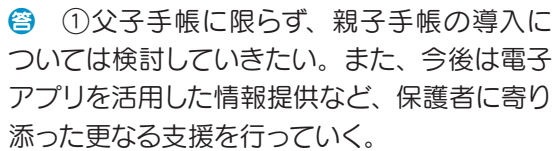


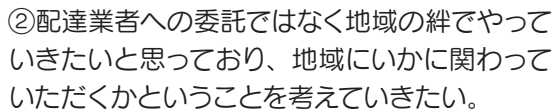


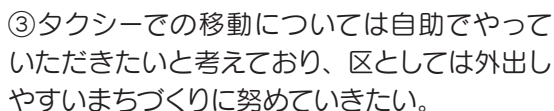


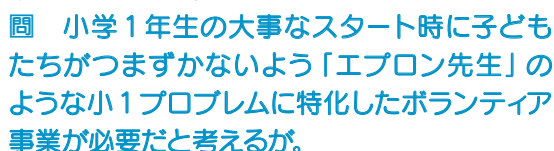


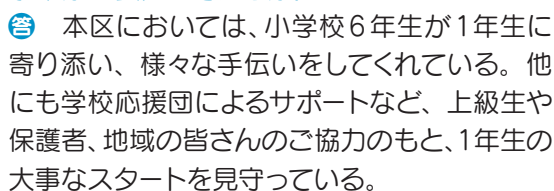


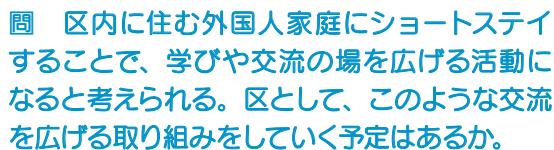


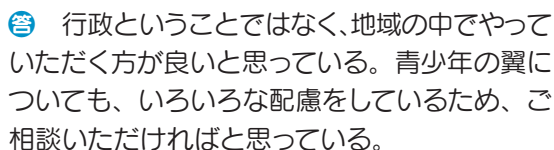










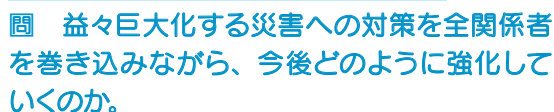


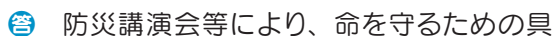
多文化共生と共に持続可能なスマートシティへ



立憲民主党
よぎ

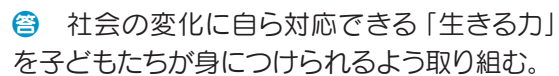


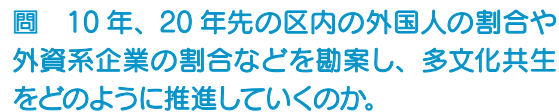


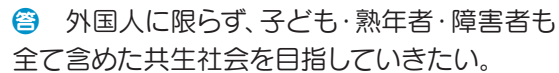


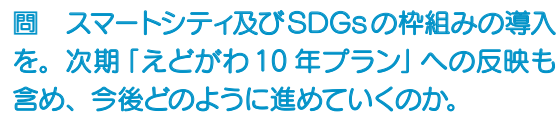


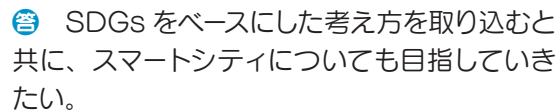












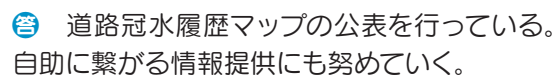
春江橋の早期架け替え・東部交通公園の拡充を



えどがわ区民の会
神尾 てるあき



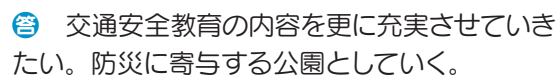


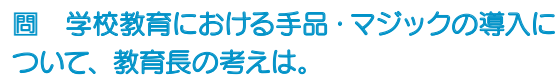


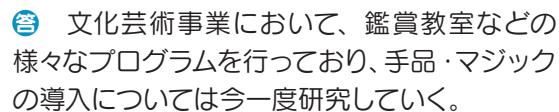












人権センターの設置と発達障がい児への服薬について



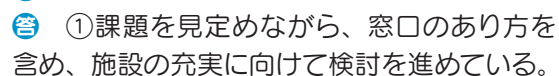
生活者ネットワーク
本西 みつえ

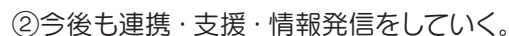




























台風19号から学ぶ/虐待をなくす/選びとる力を。



無所属
間宮 由美



図 台風19号から学ぶ。生きぬくために考えていきたいこと。

- ①防災無線が聞こえない地点の把握の調査協力の呼びかけを。緊急告知受信機の告知。要配慮者のことも考慮し早い段階での情報提供。
- ②福祉避難所と一次避難所を一斉に開設すべき。
- ③各避難所において、建物内でペットと飼主が一緒にいられる場を想定したルール作りを。
- ④HUG(避難所運営ゲーム)などを活用し、より実践的な訓練を行えるよう提案を。

答 ①試験放送を行い調査している。また、様々なツールで複層的にお知らせしたい。要配慮者への情報提供は、今後の課題とする。

②二次避難所については、名簿を活用した指定方式を検討。一斉開設としたい。

③今後、検証作業をした上で対応策を考える。

④今後も避難所開設訓練やHUGの実施訓練をしっかりとっていく。

図 虐待をなくす。その力をつけるために考えていきたいこと。

- ①再発防止。児童相談所における子どもと親へのケアとプログラムの充実。父母ともに初産でなくても学べるよう母子保健の充実を。

②予防。繰り返し学ぶために商品への一言啓発などのしくみづくりを。

- 答 ①様々なプログラムの導入に向けて準備。
- ②いろいろなところで常に目に付くことは重要であり、区としてできることは対応していく。

共生する地域社会実現に向け着実な取り組みを!!



公明党
太田 きみひろ



図 本区では、都内初となる手話言語条例が施行され、全ての人々が互いを尊重し合い共生する地域社会の実現を目指している。手話への理解促進及び普及のために、今後どのように取り組むのか。

答 講演会の開催、ホームページやリーフレットの活用により、手話の理解促進・普及啓発を推進していく。

図 住まいの改造助成制度を今よりも更に多様なニーズに対応できる事業にすべきと考えるが、区長の考えは。

答 今も全国で一番の制度だと思っているが、時代背景に合わせ、必要があればしっかりと変えていかなければならないと思っている。

図 本区の今後の図書館行政の展望について。①次の世代に残すべく今後の図書館のあり方について。

②老朽化している図書館の今後について。

- 答 ①本を読む人を増やすような取り組みをしていかなければいけないと思っており、そのような図書館のあり方を今後検討していく。
- ②図書館の役割を考えながら、建て替え、再配置、他の施設との合築など様々な角度から検討していく。

図 学力向上の更なる取り組みについて。

①「全国学力・学習状況調査」の分析と共に、これまでの学力向上に関わる取り組みについて、どう捉えているのか。

②教員の負担軽減に考慮した上で、学力向上の更なる取り組みについての考えは。

答 ①本区の児童・生徒においては、問われたことに対して自分なりの考えを持ち、それを表現したり、思考を深めたりすることが苦手であることが分かっている。基本的な内容の定着、自分の考えを表現する学習などを行っているが、学力向上のためには更なる指導の充実と学習状況の改善が必要である。

②教員の働き方改革という点も踏まえ、どのような策を取り入れるか検討している。

図 旧中川の河川敷について、トイレや遊歩道の整備を含め、今後どのように進めていくのか。

答 木下川排水機場の近くにトイレの新設を予定している。また、遊歩道については、環境に合った舗装の維持管理に努めていく。

議員から提出された議案

—意見書は各関係機関に送付しました—

○固定資産税及び都市計画税の減免措置の継続に関する意見書

〔東京都知事 あて〕

小規模住宅用地の都市計画税を2分の1に軽減、小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税を2割減額、商業地等の固定資産税・都市計画税について負担水準の上限を65%とする措置の令和2年度以降の継続を東京都に求める。

○「あおり運転」に対する厳罰化と更なる対策の強化を求める意見書

〔内閣総理大臣、国家公安委員会委員長 あて〕

「あおり運転」をはじめとした極めて悪質・危険な運転に対し、厳正な対処を望む国民の声が高まっている。警察庁は、あらゆる法令を駆使して厳正な取締りに取り組んでいるが、「あおり運転」に対する規定がなく、防止策の決め手とはなっていない。

よって、江戸川区議会は、「あおり運転」の規定を新たに設け、厳罰化については危険運転を行った場合のみでも道路交通法上、厳しく処罰される海外の事例なども参考としながら、実効性のある法改正となるよう早急に検討を進めること等を要望する。

令和2年第1回定例会開催予定

- 2月17日(月) …… 本会議(議案上程、委員会付託)
- 19日(水) …… 本会議(一般質問)
- 20日(木) …… 本会議(一般質問)
- 25・26・28日 } 予算特別委員会
- 3月 2・3・5・6・10日 }
- 11日(水) …… 常任委員会(議案審査)
- 12日(木) …… 各常任委員会(請願・陳情等の審査)
- 25日(水) …… 本会議(委員会報告及び決表)

※本会議は午後1時、各委員会は午前10時開会予定です。

※傍聴は、本会議は開会日当日の正午以降、各委員会は開会日当日の午前8時30分以降に区役所西棟3階の区議会事務局で先着順に受付しています。なお、定員がありますので詳しくは区議会事務局までお問い合わせください。

令和2年第1回定例会(2月17日)より「ヒアリング ループ」の利用が可能となります

本会議及び委員会の傍聴の際に「ヒアリング ループ」(難聴者用補助機器)の利用を希望される方は、傍聴希望日の2日前(土日祝日を除く)の午後5時までに「ヒアリング ループの設置及び受信機借用申請書」(区議会ホームページからダウンロードもしくは区議会事務局にて配布)に必要な事項をご記入の上、ファクシミリもしくはメールまたは直接区議会事務局へご提出ください。

※「ヒアリング ループ」は、貸出状況によってご利用いただけない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

申し込み・問い合わせ：区議会事務局庶務係
電話：03-5662-5556 ファクシミリ：03-3674-5875
メールアドレス：3410100@city.edogawa.tokyo.jp

目で見る江戸川区議会の1年間

2月

平成31年第1回定例会において予算特別委員会を開催し、平成31年度(令和元年度)の予算を審査しました。



4月21日の選挙で
44人の議員が選出されました。

4月



5月

臨時会が開催され、議長や各委員会のメンバーが選出されました。



7月

江戸川区総合防災訓練では、
情報収集訓練や参集訓練を行いました。



8月

ハワイ州ホノルル市議会議長一行が
区議会を表敬訪問しました。



10月

令和元年第2回定例会で
決算特別委員会が開催され、平成30年度の予算が
適正に執行されたかを審査しました。



11月

第3回定例会の初日に議場コンサートを開催し、
たくさんの方に鑑賞していただきました。

江戸川区議会会派等別議員一覧

氏名	連絡先	住所
連電	話番	番号
当選	回数	数

【◎幹事長 ☆団長 □幹事長代行 ○副幹事長 △幹事】

【会派内の役職・議席番号順】





区議会 自由民主党
15人
直通(5662)5111
<http://edogawa-jimin.jp/>

 ◎大西洋平 篠崎町2-1-10-305 5664-2024 ③	 ○早川和江 松本1-10-6 5678-0777 ⑤	 ○中山たかひと 西瑞江3-36-4 3677-0072 ③	 ○栗原ゆたか 中央3-5-2 3674-6025 ②	 △須賀精二 江戸川2-8-1 3679-4445 ⑦	 斉藤つばさ 北小岩8-24-6 3672-5849 ①	 しかくら勇平 平井7-14-19 3616-5851 ①
 白井正三郎 松島3-46-20 6231-4011 ①	 野崎まこと 西葛西6-8-13-2F 3869-8125 ②	 田中寿一 船堀3-1-3 5679-0413 ④	 福本みつひろ 東葛西8-7-33 3877-0541 ⑤	 高木ひでたか 一之江5-7-17 5661-4608 ⑤	 ふじさわ進一 南小岩6-28-11 3658-0783 ⑤	 川口としお 南葛西6-13-14 3675-5994 ⑦

江戸川区議会 公明党
12人
直通(5662)5112
<http://www.e-komei.com/>





 ☆川瀬やすのり 江戸川1-21-23 5636-5530 ⑥	 ◎竹内すすむ 松江3-14-19 3652-6798 ⑥	 □田中じゅん子 上篠崎3-10-11 6638-7465 ⑥	 □中道たかし 大杉1-1-1-703 5607-0835 ④	 ○伊藤てる子 中葛西5-2-7-309 6903-7742 ④	 ○くぼた龍一 中葛西2-26-10-1005 3686-1939 ④	 島村和成 平井5-51-12 3617-3471 ⑧
 ○竹平ちはる 東小岩1-14-6 5876-7376 ③	 ○佐々木ゆういち 北葛西5-4-15 5605-9262 ③	 所たかひろ 新城1-13-7 3670-0334 ③	 太田きみひろ 平井6-32-2 6657-2641 ③	 堀江そういち 西小岩2-17-1-603 3658-8597 ④	 関根まみ子 一之江7-11-25 3869-0978 ④	

日本共産党 江戸川区議員団
4人
直通(5662)5113
<http://jcp-edogawa.com/>

 ◎小俣のり子 中央2-7-5 3655-4422 ⑤	 ○大橋みえ子 中葛西8-6-2 5674-3753 ③	 △セバタ勇平 平井2-17-3 3637-4050 ⑩	 牧野けんじ 東小岩3-13-9 6331-1791 ②
---	--	---	--






区議会 江戸川クラブ
4人
直通(5662)0074

 ◎中津川まさあき 南篠崎町1-22-2 3678-1660 ③	 ○岩田まさかず 上篠崎3-9-13 3679-3223 ②	 △ます秀行 南葛西4-21-3-402 6662-7890 ③	 △小林あすか 一之江6-10-24 3651-8300 ①
--	--	---	--

区議会だより編集委員会
(◎委員長 ○副委員長)

◎大西洋平 ○竹内すすむ
小俣のり子 中津川まさあき

立憲民主党
3人
直通(5662)0137

 ◎笹本ひさし 北小岩6-16-1-2F 5668-2636 ④	 ○滝沢やすこ 平井2-24-3 5609-8111 ③	 △よぎ 東葛西6-23-11 6676-0941 ①
--	--	--

えどがわ区民の会
2人
直通(5662)5116

 ◎金井しげる 南小岩3-15-20 6657-9897 ③	 ○神尾てるあき 春江町3-32-3 5243-8311 ②
--	--


生活者ネットワーク
2人
直通(5662)2752
<http://edogawa.seikatsusha.me/>

 ◎本西みつえ 東小松川3-35-13-205 5607-5975 ②	 ○伊藤ひとみ 中葛西3-17-4-702 3675-9220 ②
---	---

無所属
直通(5662)0138

 間宮由美 松江3-11-15 6231-5200 ⑤

無所属
直通(5662)0139

 田島寛之 鹿骨1-38-15 3679-1261 ①

